

SAKUFU

Hyogo Prefectural Akashi Kita High School



vol.7
2007

総会の交流会の企画で盛り上がる33回生の幹事の皆さん。(7月5日 同窓会館で)

CONTENTS

ごあいさつ

同窓会館 兵庫県へ移管

がんばれ明石北!!同窓会もエール

大蔵海岸は、北高で一色に!

第36回明北祭開催

総会みんな来てね

33回生からのラブコール

幹事、役員名簿

「平成19年度総会のご案内」

とき 平成19年8月26日(日)

10:30 受付

11:00 議事(議案などの審議)

12:00 懇親会(参加費無料)

14:00 解散

ところ ホテルキャッスルプラザ(JR西明石北へ徒歩5分)

〒673-0016 明石市松の内2-2

TEL (078)927-1111

その他 会員の方はどなたでも参加できます。

お気軽に
お越し下さい!

参加費無料



会長
安藤 浩司
(一回生)

北校の魅力づくりに皆さんの日々の経験を役立てる。 会長挨拶

「出身校はどこですか？」と聞かれ「明石北高校です」と答えると「ほおー、北校ですか。すごいですね」と、最近言われることが多くなりました。その言葉を聞いて、私自身はちょっと照れくさく思います。昨今の明石北高校は、国公立大学や有名私学に多数の生徒が進学し、東京大学への複数の合格者も輩出しています。私たち一回生の時代では考えられなかったことです。

母校が学力やクラブ活動で名門になると、他人から出身校を問われたときに、臆せず答えられることは、人間だれしもが持っている性でしょう。ただ、母校をここまで導かれた、諸先生方や後輩諸氏の努力を忘れてはなりません。

明石市内の県立高校の学力格差を解消するために導入された「総合選抜制」が改まり、来年度からは「複数志願制」になり、必然的に優秀な学校に優秀な生徒が集まる状況になります。総合選抜制の下では、どの高校も同じ条件で学校づくりがスタートした中で、明石北校がここまで躍進した背景は何だったのでしょうか。

私の勝手な持論ですが、学力促進一辺倒の教育に陥らなかったことだと思います。その証拠に、クラブ活動では、吹奏楽部は常に全国大会出場の常連校であり、来年一月にアメリカのカルフォルニア州パサディナ市で開かれる「第百十八回ローズパレード」へ、世界で十チームに限られる高校のマーチング部門に出場が決まっています。文化祭では、工夫を凝らして各クラスが出し物を競い、中庭や校舎の壁をキャンパスにしたビッグアートが、文化祭の伝統になっていることも特筆できます。「のびのび環境」で「知・徳・体を育む」。これが北の魅力であり、素晴らしい生徒が集まる理由でしょう。

学力促進やクラブ活動の振興は、先生方をお願いするしかありませんが、同窓会としては、「母校の魅力」倍増運動みたいなことができたかと、思っています。

同窓生の様々な業種のエキスパートが、その経験を、在校生の生きた社会学習に役立てていただくのはいかがでしょう。酪農家、網元、会社社長、弁護士、医者、ニュースキャスター、新聞記者などが、経験談を在校生に講演するなど一考でしょう。そのときは朔風会員の出番です。

校長挨拶

朔風会会報発刊にあたり

連日蒸し暑い日が続いていますが、朔風会会員の皆様におかれましては、お健やかに過ごしていることと思います。明石北高校にとって今年は大きな変化の年です。昭和50年に実施された総合選抜制度が、平成20年度から複数志願選抜制度に変わります。入試制度が変わることで、生徒が明石学区の高校の特色や自分の適性・進路希望等に応じて学びたいことが学べる高校が選択できるようになります。

明石北高校としては、多くの中学生から第一希望で行きたい学校に選んでもらわなければいけません。明石北高は昭和61年から理数コースを設置し、勉学の北高としてがんばってきました。また校訓である「自主・協調・創造」を基盤とし、生徒たちが豊かな人間性や社会性を身につけ、知・徳・体の調和のとれた心豊かな人格の形成ができるようさまざまな取組を行ってきたところです。今回の複数志願選抜の導入にあたって、さらなる学校教育の充実を図ることとしています。コースはもちろん、一年生では基礎・基本の定着、情報教育や進路指導を通して、将来に対する目的意識をしっかりと持ってもらうと思っています。二年生からは、理数系と文化系に分かれ個々の生徒の夢の実現に向けた授業の充実を図ります。また、規律と節度のある学校生活を通して、生徒会活動や部活を活性化することで楽しい高校生活が送れるようにと考えています。そして、新しい北高の再スタートとして、制服を新しいものに変えることとしました。今後とも、朔風会の皆様が育てて来られた伝統を大切にしながら、新しい北高としての出発がよりよいものになるように、職員一同がんばってまいりますので、どうか朔風会会員の皆様の多大なる御支援をお願い申し上げます。会報発刊のご挨拶とさせていただきます。



朔風会名誉会長
重松 司郎
(県立明石北学校長)



同窓会館を兵庫県へ寄贈

明石北高等学校創立30周年記念事業に合わせて、平成14年3月21日に竣工した朔風会館（同窓会館）を今年の3月31日付で、兵庫県へ寄贈しました。

母校の学習活動等に、活用いただくことが寄贈の大きな目的で、実際にこれまでも在校生が、補習授業や夏季特別セミナーなどにフル活用していただいております。その利用率は、他校の同窓会館に比べて、非常に高いものです。兵庫県移管後も北校の躍進に、大いに活用いただけることでしょう。

同窓会館は、総工費は約8,800万円。鉄骨2階建てで、ひとクラスの授業ができる会議室が2室、事務室、小会議室に加え、クラブの合宿等に使えるように、各階に温水シャワールームを備えています。金融機関の借入金は平成18年3月に完済。PTAから拝借している1千万円を、今後5年間で返済する予定です。同窓生が会館を利用する場合は、学校への申し込み手続きが必要ですが、使用料は無料の配慮を頂いています。



概要

1 寄贈した物件の表示

1) 物件の所在 兵庫県明石市大久保町松陰字源太池
330番1

2) 物件の区分等

(ア) 土地

区分	土地
地目	宅地
面積	377.99㎡
その他	敷地上に物件(イ)の建物あり

(イ) 建物

区分	建物
種目	集会所
名称	朔風会館(同窓会館)
構造	鉄骨構造瓦葺 2階建
数量	1棟 建築面積 221.07㎡ 延面積 413.18㎡
	その他付帯設備 1式

2 移管承認年月日 平成19年3月31日

3 寄贈の条件 無償無条件

4 寄贈の理由

当会館を補習授業やクラブ活動等に一層活用いただくことにより、母校の教育活動の更なる発展に寄与する。

がんばれ明石北!!同窓会からもエール

このページ載せているのは、明石北校が作った学校PR用パンフレットの内容です。今、北校では、先生方がこれを片手に、各中学校を東奔西走されています。もちろんたくさんの優秀な生徒に、北校を受験していただくためです。

明石学区で長年行われてきた「総合選抜制」が、来年から「複数志願制」に変わるからです。これまでは、明石学区の枠で合格した生徒が、市内の各高校へ別れて入学していましたが、来年からは志望校に直接

願書を出すことになり、進路でよい結果を出している学校に、優秀な生徒が多く受験することは当然の動きと思われるます。北校は一流の国立大学や、有名私学に多くの生徒を輩出していますが、先生方は胡坐をかくことなく、学校のPRに余念がありません。

人が信頼性を最もおく情報は、知人などからの口コミです。是非、同窓生の皆さんも、ご自分のお子様はもちろん、知人のお子様にも北校志望を勧めてください。

卒業生からのメッセージ

スポーツも学問にも全力で

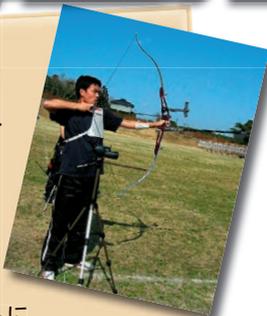
大学に入ってから、アーチェリーに出会い、はまっています！

昨年は全国大会にも出場できました。土日はほとんど試合です。

今年は中心の回生なのでさらに頑張ろうと思っています。

勉強も毎日専門分野のレポートに追われていますが、今まで知らなかったことが次々に解るようになると、とても興味深いです。

京都大学 工学部3年 大西 遼太 (31回生)



明北生、東京でも頑張っています

5月、この春明北を卒業し、東京の大学に入学した新入生のために同窓会をしました。この日渋谷駅のハチ公前に集まったのは、東大大学院生と東大(経済)(理Ⅱ)、東京工大(4類)、東京理大(理)、そして東京芸大(音楽・管楽器)、(音楽・ピアノ)の7人。大学、学年の違いを越えて友情を確かめ、なつかしい明石北高の思い出話に花が咲きました。

東京大学 経済学部4年 岡畑 信秀 (30回生)



あり得ないぐらいに楽しい

大学生になって一人暮らしを始め、もう1ヶ月ほど経ちますが、毎日元気に過ごしています☆

あり得ないぐらいに毎日楽しいです☆

広島大学 教育学部1年 井上裕美子 (33回生)



医学部4年目、充実しています

医学部生活も4年目を迎え、医療の実態が少し見えてきたところです。いろいろと忙しいですが、充実した日々を送っています。(大学ではまた陸上をしています。)

東京医科歯科大学 医学部4年 原田 侑典 (30回生)



京都に来てよかった

大学生活にもだいぶ慣れて、新しい友達もできてとても充実しています。京都の町並みはとても美しいです。山とかお寺とか歴史を感じます。京都に来てよかったです。読書にはまっています。受験勉強で時間がなかったのが、今はのんびり名作を読んでいます。将来にむけて教養を身に付けようと思います。

京都大学 農学部1年 上森 真広 (33回生)

医師を目指して

大学生活は平穏で、心地のよいものです。水泳部に所属しています。医学部生のためのクラブなので、先輩から教わることも多いです。

京都大学 医学部医学科1年 岡田はるか (33回生)

2時間早起きして大学へ

現在、高校時代よりも2時間早起きして、大学に通っています。ソフトテニスのサークルに入って毎日頑張っています。

大阪大学 基礎工学部1年 西川慎太郎 (33回生)



乗船する授業も

私はこの間放送委員会というサークルに入ったところです。映像作品等を作り発表するのが主な活動なのですが、今日は私の作品を撮影に行くところです。充実した生活を送っています。週1回ある水泳や船に乗る授業にも慣れ、女子は少ないですが男女とも仲良く、毎日楽しく過ごしています。

神戸大学 海事科学部1年 尾上ちあき (33回生)

志望校は明石北!! ...友人、知人に口コミPRを!!



ノール君です!
North (北) + Owl (フクロウ) でノール君。フクロウは幸福、知識の象徴です。



競える仲間! 頼れる先生! とともに学ぼう明石北高

私の時間割

朝	月	火	水	木	金
	補習				補習
1	数学 I	理科総合	英語 I	国語総合	現代社会
2	国語総合	情報	体育	数学 A	保健
3	OC I	英語 I	国語総合	家庭	理科総合
4	芸術	家庭	数学 I	体育	国語総合
受入					
5	体育	数学 A	情報	OC I	数学 I
6	現代社会	国語総合	芸術	理科総合	LHR
7	英語 I			総合学習	
放課後					部活動

1年生の時間割のモデルだよ。
1週間に7時間目が2回あるんだ。



全国の国公立大学に
明北卒業生がいっぱい

医師を目指して	
医学部医学科に進んだ明北生	
最近6年の医学科進学者	
東京医科歯科大(医)	1人
京大(医)	2人
奈良県立医大(医)	1人
鳥取大(医)	1人
香川大(医)	2人
徳島大(医)	1人
大阪医科大(医)	1人
東邦大(医)	1人
川崎医科大(医)	1人
全国有名私大にも	
最近4年間の合格者数	
慶徳義塾大学	2
早稲田大学	5
上智大学	2
同志社大学	43
立命館大学	68
関西学院大学	114
関西大学	111

九州大 (3)
高崎大 (2)
など
九州・沖縄
15人

琉球大 (2)

広島大 (6)
岡山大 (12)
鳥取大 (11)
鳥橋大 (4)
山口大 (4)
など
中国地方 43人

徳島大 (16)
香川大 (5)
高知大 (2)
など
四国地方 24人

京大 (18)
大阪大 (18)
神戸大 (30)
京都工繊大 (5)
京都教育大 (2)
大阪教育大 (3)
大阪府立大 (4)
大阪府立大 (14)
兵庫教育大 (5)
兵庫県立大 (22)
神戸大 (3)
神戸外大 (2)
奈良女大 (4)
など
近畿地方 133人

名古屋大 (3)
名古屋工大 (2)
信州大 (2)
など
中部地方 9人

東京大 (2)
筑波大 (2)
東京芸大 (2)
電気通信大 (2)
千葉大 (2)
など
関東地方 12人

最近4年間で各国公立大学に進学した明北卒業生の実数を示しています。
2名以上の在学者のいる国公立大学を挙げています。



めざせ進路実現!



制服リニューアル!
完成間近!



2006.11.5 (SUN) 卒業生の学園祭

大蔵海岸は北高で一色に

朔風会（明石北高校同窓会）地域交流事業
報告書

■ テーマ

明石北校卒業生の学園祭

出会いが多いほど ~ 人に優しい人になる

最近、誰かと一緒に大声を出しましたか？

最近、誰かと力をあわせて汗を流しましたか？

最近、隣人の手の温もりを感じましたか？

朔風会（明石北高校同窓会）は、このメッセージを、同窓生だけでなく広く地域の皆様に届けることを目的として、開催しました。

■ 開催日時

平成18年11月5日（日）

10:00 ~ 15:00

（各種ブース及びフィールドコーナー）

11:00 ~ 15:00 （特設ステージ）

■ 会場

大蔵海岸の芝生広場一帯

■ 主催

朔風会（明石北高校同窓会）

■ 来場者数

約1000人（同窓生、一般市民）

■ スペシャルサンクス

① 中山 照彦 様（こもれび工房）

*ステージ組み立ての指導と応援

② 大蔵谷獅子舞西之組保存会 様

③ 進行性化骨筋炎の患者を守る会 様



スペシャルゲスト「大蔵谷獅子舞西之組保存会」の子どもたちが熱演!! (特設ステージで)

■ 事業費

○ 事業純経費 660,202円

（器材レンタル、電源工事、器材運送費など）

◇ 11月3日 特設ステージ運搬作業（淡路島へ）

◇ 11月4日 前日会場準備

（特設ステージ組み立て他）

◇ 11月5日 イベント当日

○ 準備経費 94,728円（会議費、旅費等）

*本事業以外の議題も含めた会議を行ったことなどから、事業純経費と分けて計上。



名車ポルシェの即売も



「はいー毎度あり〜い」（フリーマーケットで）

明石北高 卒業生が「学園祭」

大蔵海岸 30人が企画。同窓生の協力で、フリーマーケット、四十四ブースや盛り絵、整体などを業しめる十四ブースを設置した。

ステージではワリスビードッグショーや華曲があり、舞を披露した「大蔵谷獅子舞西之組保存会」は、地域の子どもたちに獅子舞のしるしを指導。しの串平さん、明石小五年の伊藤彩奈さん（こ）は「恩の入れ方や指使いが難しいけれど、吹けるようになるのが楽しい。」

会長の安藤浩司さん（ま）は「夕方の五分野で活躍する同窓生が力を合わせた手取りの祭り。みんなの笑顔がめるとすごい力になると実感した」と話していた。（天月美佳）

子どもに獅子舞を教える保存会のメンバーら＝大蔵海岸通1

(2006.11.10 神戸新聞 明石版)

第36回明北祭

平成19年6月14日・15日

6月14・15の両日に開催された明北祭ですが、校内祭（14日）はあいにくの雨模様となりました。しかし、一般祭（15日）は天候にも恵まれ、600名を超える保護者・卒業生・地域の方々・幼稚園児などをお迎えして、明北らしい和やかな文化祭となりました。今回も在学生の知恵とエネルギーを結集させた作品が数多く発表されました。

来年も一人でも多くの方にごらんいただける明北祭をつくります。みなさまのお越しを職員・生徒一同お待ちしております。



総会、みんな来てね!!

— 33回生からのラブコール —

くるまでま、てるから...
ターゼン

楽しいと思うんで
来て下さい

湖

がんばるので
絶対来てネ!
赤松

朔風会
同会

みなさんの
参加待っています!

誠心誠意 門松
真心込めて
待っています

田中裕
ザ・サクセス
西岡

平成19年度朔風会役員名簿

役職	氏名	回生	役職	氏名	回生	役職	氏名	回生
会長	安藤 浩司	1	主事	漆垣 有志	29	主事	竹下 修平	31
副会長	森川 茂雄	3	〃	三谷 優介	29	〃	瀧塚 真未	31
〃	橋本 憲一郎	7	〃	樽谷 祥世	29	〃	金高 瑠美	31
〃	辰巳 浩司	2	〃	徳山 秀紀	30	〃	永田 和幸	31
主事	宮内 一弥	2	〃	今井 裕太	30	〃	松田 大介	32
〃	福永 博一	10	〃	鐘ヶ江 譲治	30	〃	藤田 周平	32
〃	葉山 夏海	10	〃	坂本 優子	30	相談役	藤田 晃三	1
〃	玉田 佳誠	12	〃	平郡 賢治	30	監査	松井 孝郎	8
〃	山本 佳澄	21	〃	岩切 裕美	30	監査	櫻井 和幸	3
〃	神野 明子	22	〃	安東 祐子	30			
〃	高橋 佑季	27	〃	株本 桂輔	31			

33回生幹事名簿

役職	氏名	クラス	役職	氏名	クラス	役職	氏名	クラス
クラス幹事	西岡 瞬	1組	クラス幹事	湖 章太	4組	クラス幹事	池田 良幸	7組
クラス幹事	赤松 可奈子	1組	クラス幹事	早瀬 舞	4組	クラス幹事	井上 裕美子	7組
クラス幹事	足立 達也	2組	クラス幹事	田中 直幸	5組	代表幹事	松井 亮祐	8組
クラス幹事	小牧 佳奈	2組	クラス幹事	門中 彩	5組	代表幹事	土居 彩香	8組
クラス幹事	藤井 敬人	3組	クラス幹事	門松 弘樹	6組	クラス幹事	富貴澤 伸哉	9組
クラス幹事	佐藤 可南子	3組	クラス幹事	雲開 美紀	6組	クラス幹事	田中 裕子	9組

編集

Editor's note

後記

武勇伝♪♪とはちょっと前によく耳にしたフレーズですが、皆さんもちょっとしたそれを同窓会で体験してみてください。

明石北高校卒業生も33回生、数字から見れば古くからある同窓会の様に思えますが、朔風会はまだまだ膨張を続ける同窓会です。

とは言っても、総会の案内を手書きで出せる規模ではなくなっているのですが、そんな作業ですら武勇伝となりうる同窓会の活動に皆さんの積極的な参加を望んでいます。

手作りの総会、イベント企画や実行など自分の得意技を活かして得る達成感、また、専門や専攻の異なる仲間との活動はきっと心に残るはずですよ。

広報部からの一寸したスタッフ大募集の編集後記でした。

3回生 櫻井和幸

兵庫県立明石北高等学校同窓会(朔風会)

会報 SAKUFU 7号

発行日：平成19年(2007年)8月吉日

発行：朔風会

〒674-0053

兵庫県明石市大久保町松陰364番地の1

TEL 078-936-9100

FAX 078-936-9101

発行人：安藤 浩司

印刷所：小野高速印刷株式会社